



宮城・山元町の現場で 女性社員がパトロール

佐藤渡辺・三井住建道路JV

佐藤渡辺と三井住建道路は2日、佐藤渡辺・三井住建道路JVが施工する宮城県山元町の舗装現場で両社の女性社員による現場パトロールを実施した—写真。女性の目線で働き方改革の取り組み状況や現場・仮設プラントでの安全衛生対策・新型コロナウイルス感染防止対策が適切に行われているかを重点的にパトロールすることで実態を把握し、対策を指導することが目的。両社の女性社員を含む13人が現場を巡視した。

パトロールを実施したのは東日本高速道路会社が発注する「常磐自動車道山元～岩沼間舗装工事」現場。常磐自動車道山元IC～岩沼IC間を4車線化する事業。総延長1万4270mの工区でアスファルト舗装などを実施している。

女性社員らは現場が整理整頓されているか、安全対策が徹底されているかなどをチェック。「現場や仮設プラントの女性用トイレがとてきれいで驚いた」「仮設プラントはダンプ運転手の皆さんが駐車時に車止めをしていて、ルールが徹底されていることが分かった」などと講評した。

